

最近の感染状況等について

新型コロナウイルス感染症の発生状況

【国内事例】括弧内は前日比

※令和3年1月31日24時時点

	PCR検査 実施人数(※3)	陽性者数	入院治療等を要する者		退院又は療養解除と なった者の数	死亡者数	確認中(※4)
				うち重症者			
国内事例(※1,※5) (チャーター便帰国 者を除く)	6,370,300 (+17,772)	387,358 (+2,672)※2	49,430 (-992)	975 (+2) ※6	332,049 (+3,658)	5,720 (+68)	451 (-20)
空港・海港検疫	480,301 (+1,511)※7	2,145	82 (-2)	0	2,061 (+2)	2	0
チャーター便 帰国者事例	829	15	0	0	15	0	0
合計	6,851,430 (+19,283)	389,518 (+2,672)※2	49,512 (-994)	975 (+2) ※6	334,125 (+3,660)	5,722 (+68)	451 (-20)

- ※1 チャーター便を除く国内事例については、令和2年5月8日公表分から(退院者及び死亡者については令和2年4月21日公表分から)、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイト公表している数等を積み上げたものに変更した。
- ※2 新規陽性者数は、各自治体がプレスリリースしている個別の事例数(再陽性例を含む)を積み上げて算出したものであり、前日の総数からの増減とは異なる場合がある。
- ※3 一部自治体については件数を計上しているため、実際の人数より過大となっている。件数ベースでウェブ掲載している自治体については、前日比の算出にあたって件数ベースの差分としている。前日の検査実施人数が確認できない場合については最終公表時点の数値との差分を計上している。
- ※4 PCR検査陽性者数から入院治療等を要する者の数、退院又は療養解除となった者の数、死亡者の数を減じて厚生労働省において算出したもの。なお、療養解除後に再入院した者を陽性者数として改めて計上していない県があるため、合計は一致しない。
- ※5 国内事例には、空港・海港検疫にて陽性が確認された事例を国内事例としても公表している自治体の当該事例数は含まれていない。
- ※6 一部の都道府県における重症者数については、都府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。
- ※7 令和2年7月29日から順次、抗原定量検査を実施しているため、同検査の件数を含む。なお、空港・海港検疫の検査実施人数等については、公表日の前日の0時時点で計上している。

【上陸前事例】括弧内は前日比

	PCR検査陽性者 ※【 】は無症状病原体保有者数	退院等している者	人工呼吸器又は集中治療室 に入院している者 ※4	死亡者
クルーズ船事例 (水際対策で確認) (3,711人) ※1	712 ※2 【331】	659 ※3	0 ※6	13 ※5

- ※1 那覇港出港時点の人数。うち日本国籍の者1,341人
- ※2 船会社の医療スタッフとして途中乗船し、PCR陽性となった1名は含めず、チャーター便で帰国した40名を含む。国内事例同様入院後に有症状となった者は無症状病原体保有者数から除いている。
- ※3 退院等している者659名のうち有症状364名、無症状295名。チャーター便で帰国した者を除く。
- ※4 37名が重症から軽～中等症へ改善(うち37名は退院)
- ※5 この他にチャーター便で帰国後、令和2年3月1日に死亡したとオーストラリア政府が発表した1名がいる。
- ※6 新型コロナウイルス関連疾患が軽快後、他疾患により重症の者が1名いる。

都道府県別新規規性者数（報告日別）（空港検疫、チャーター便、クルーズ船案件を除く）

報告日	1月18日 月	1月19日 火	1月20日 水	1月21日 木	1月22日 金	1月23日 土	1月24日 日	1月25日 月	1月26日 火	1月27日 水	1月28日 木	1月29日 金	1月30日 土	1月31日 日	直近2週間の合計			増減率	直近1週間合計 (人口10万対)	全期間の 合計	
															1月18日から 1月24日まで	1月25日から 1月31日まで					
全 国	4,934	5,343	5,633	5,730	4,812	4,702	3,987	2,759	3,851	3,965	4,123	3,536	3,332	2,672	59,379	35,141	24,238	0.69	19.21	388,009	全 国
北 海 道	125	92	164	130	111	138	94	88	106	147	115	111	106	104	1,631	854	777	0.91	14.80	17,447	北 海 道
青 森	1	12	4	6	2	9	0	4	10	4	4	3	9	6	74	34	40	1.18	3.21	717	青 森
岩 手	4	4	8	1	1	2	1	0	1	6	0	0	1	0	29	21	8	0.38	0.65	496	岩 手
宮 城	35	61	45	51	51	48	24	11	27	27	27	13	23	17	460	315	145	0.46	6.29	3,409	宮 城
秋 田	10	3	8	2	6	7	5	3	1	2	2	5	0	1	55	41	14	0.34	1.45	261	秋 田
山 形	0	4	6	2	1	1	1	0	5	10	7	7	5	2	51	15	36	2.40	3.34	494	山 形
福 島	21	14	35	16	14	36	26	14	29	25	15	14	11	9	279	162	117	0.72	6.34	1,727	福 島
茨 城	63	66	85	83	78	132	46	45	49	84	60	86	69	63	1,009	553	456	0.82	15.94	4,821	茨 城
栃 木	84	94	44	49	54	40	29	18	41	38	34	44	24	16	609	394	215	0.55	11.12	3,772	栃 木
群 馬	37	48	52	65	53	36	23	32	13	52	33	41	31	61	577	314	263	0.84	13.54	3,867	群 馬
埼 玉	328	422	411	436	358	325	285	251	253	247	292	256	306	243	4,413	2,565	1,848	0.72	25.14	25,214	埼 玉
千 葉	381	529	497	550	224	411	328	291	340	258	314	340	317	212	4,992	2,920	2,072	0.71	33.10	22,333	千 葉
東 京	1204	1240	1274	1471	1175	1070	986	618	1026	973	1064	868	769	633	14,371	8,420	5,951	0.71	42.75	99,837	東 京
神 奈 川	957	737	716	731	627	521	553	351	394	386	433	385	397	390	7,578	4,842	2,736	0.57	29.75	40,762	神 奈 川
新 潟	0	14	7	20	23	7	7	5	6	12	21	11	5	6	144	78	66	0.85	2.97	914	新 潟
富 山	8	5	10	8	7	4	4	1	1	8	6	5	2	2	71	46	25	0.54	2.39	876	富 山
石 川	12	19	17	20	10	13	6	1	14	5	5	4	4	7	137	97	40	0.41	3.51	1,465	石 川
福 井	9	5	1	5	4	5	4	4	12	8	2	3	1	4	67	33	34	1.03	4.43	514	福 井
山 梨	9	9	5	5	6	4	0	3	11	0	0	2	0	1	55	38	17	0.45	2.10	906	山 梨
長 野	25	14	49	25	27	26	29	9	23	23	17	12	12	8	299	195	104	0.53	5.08	2,289	長 野
岐 阜	46	65	55	57	43	42	29	39	61	49	53	27	28	19	613	337	276	0.82	13.89	4,120	岐 阜
静 岡	27	40	76	60	70	41	51	32	45	60	89	38	49	15	693	365	328	0.90	9.00	4,595	静 岡
愛 知	151	246	246	270	246	246	164	89	215	227	244	164	126	121	2,755	1,569	1,186	0.76	15.70	24,047	愛 知
三 重	17	22	26	34	54	40	24	24	33	43	29	17	28	14	405	217	188	0.87	10.56	2,188	三 重
滋 賀	24	27	42	29	38	30	31	28	31	31	10	30	18	8	377	221	156	0.71	11.03	2,131	滋 賀
京 都	110	143	123	140	130	121	115	91	113	128	109	89	82	76	1,570	882	688	0.78	26.64	8,453	京 都
大 阪	431	525	506	501	450	525	421	273	343	357	397	346	338	214	5,627	3,359	2,268	0.68	25.75	43,784	大 阪
兵 庫	148	217	296	236	283	225	178	80	153	211	231	161	137	111	2,667	1,583	1,084	0.68	19.83	16,489	兵 庫
奈 良	45	25	39	38	40	35	28	17	24	26	25	30	20	24	416	250	166	0.66	12.48	2,981	奈 良
和 歌 山	20	19	24	20	17	10	17	9	10	13	8	15	7	9	198	127	71	0.56	7.68	1,066	和 歌 山
鳥 取	1	6	0	2	3	2	5	1	1	0	0	0	0	1	22	19	3	0.16	0.54	200	鳥 取
島 根	0	2	2	3	0	0	0	0	3	5	4	10	1	3	33	7	26	3.71	3.86	269	島 根
岡 山	31	22	30	29	20	16	9	21	18	18	18	12	14	9	267	157	110	0.70	5.82	2,338	岡 山
広 島	28	24	57	28	45	23	23	25	17	36	26	37	38	14	421	228	193	0.85	6.88	4,819	広 島
山 口	88	47	18	10	30	51	23	10	41	18	21	14	14	17	402	267	135	0.51	9.94	1,236	山 口
徳 島	6	7	7	26	13	9	4	5	3	4	6	2	1	1	94	72	22	0.31	3.02	385	徳 島
香 川	9	8	10	12	11	6	4	0	9	11	10	6	9	10	115	60	55	0.92	5.75	643	香 川
愛 媛	16	22	17	25	18	22	9	6	8	15	1	8	16	0	183	129	54	0.42	4.03	995	愛 媛
高 知	9	12	16	6	2	3	5	2	3	1	6	6	5	1	77	53	24	0.45	3.44	847	高 知
福 岡	204	200	277	285	236	214	224	154	155	185	185	159	154	127	2,759	1,640	1,119	0.68	21.92	16,183	福 岡
佐 賀	28	19	20	26	18	10	13	12	13	7	7	2	6	5	186	134	52	0.39	6.38	951	佐 賀
長 崎	17	39	32	25	25	11	13	11	16	11	28	18	30	4	280	162	118	0.73	8.89	1,526	長 崎
熊 本	46	52	39	40	27	39	43	16	21	22	15	19	13	8	400	286	114	0.40	6.52	3,338	熊 本
大 分	7	6	16	33	26	18	10	6	31	14	22	20	10	13	232	116	116	1.00	10.22	1,158	大 分
宮 崎	29	29	51	28	18	22	12	4	25	17	17	14	5	11	282	189	93	0.49	8.67	1,820	宮 崎
鹿 児 島	16	14	59	23	14	27	5	14	13	10	13	19	11	13	251	158	93	0.59	5.81	1,622	鹿 児 島
沖 縄	67	113	111	68	103	79	76	41	84	131	98	63	80	39	1,153	617	536	0.87	36.89	7,555	沖 縄
その他 (※2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	149	その他 (※2)

※1 過去分の報告があった県については、報告日別に過去に遡って計上した

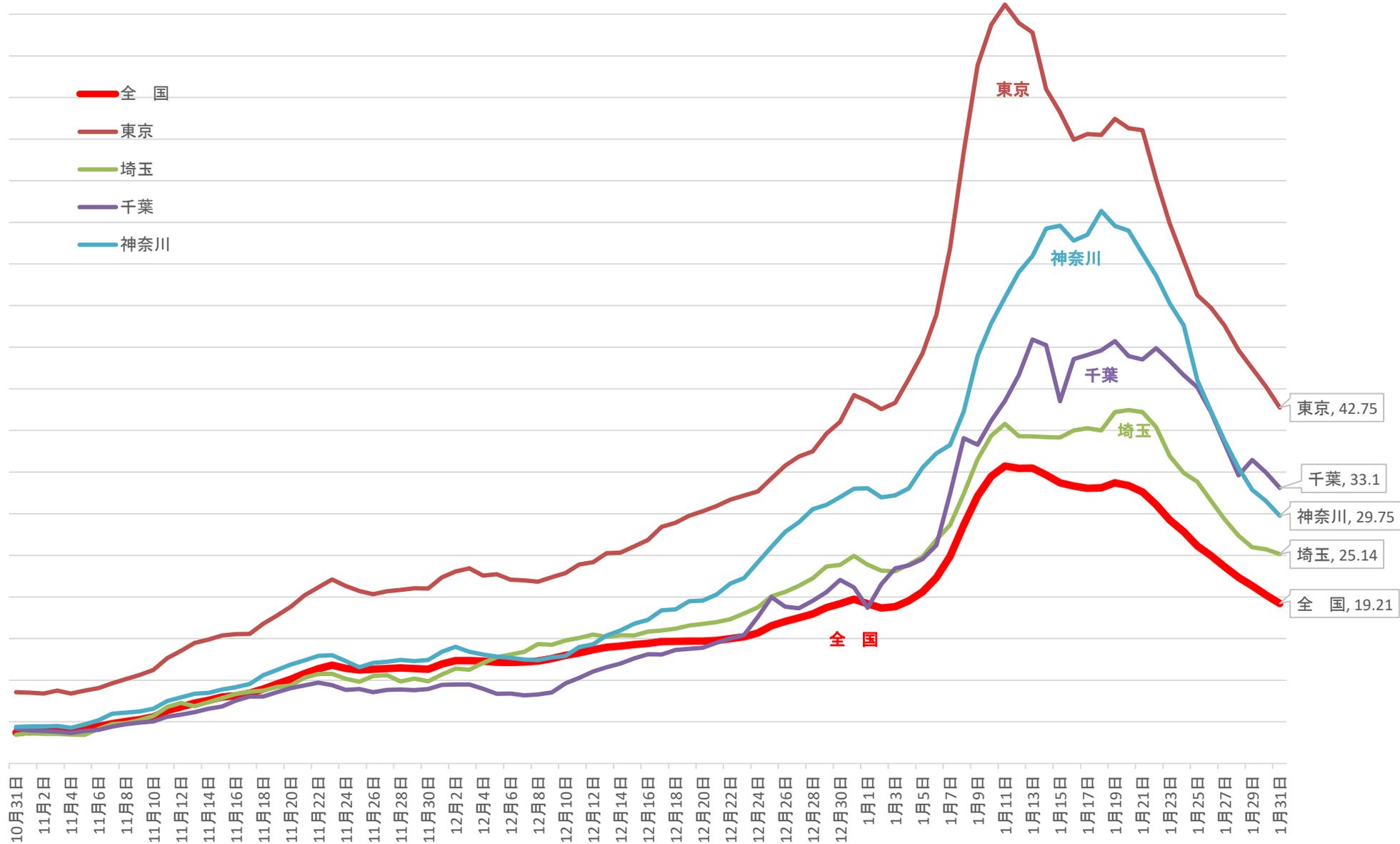
※2 その他は、長崎県のクルーズ船における陽性者数

※3 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口（総務省）により算出している

増減率が1より大きく、直近1週間合計が1以上の都道府県数	感染者数ゼロの都道府県数
4	0

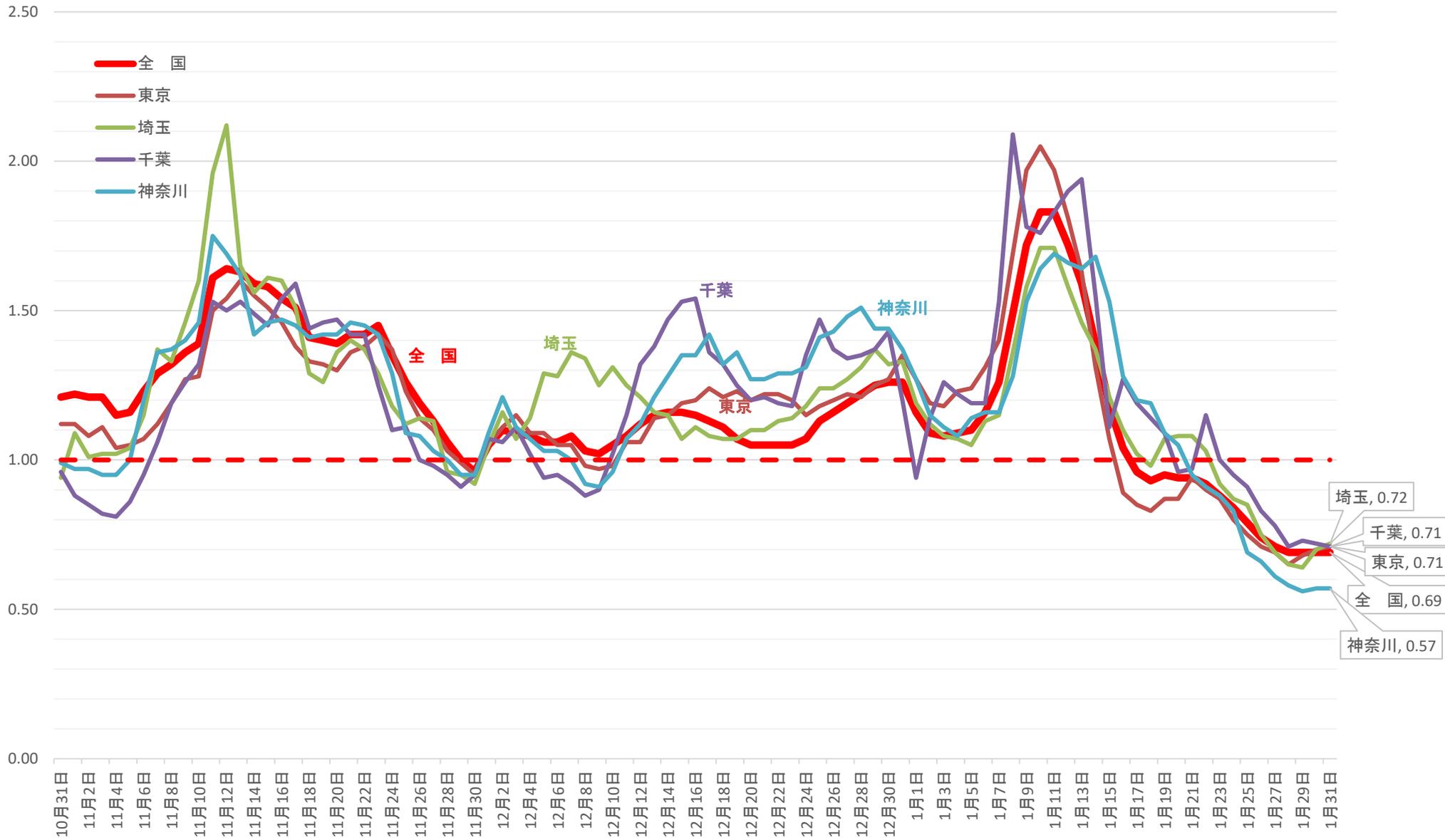
新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [首都圏]（対人口10万人） 2020/10/31 ~ 2021/1/31

(人)



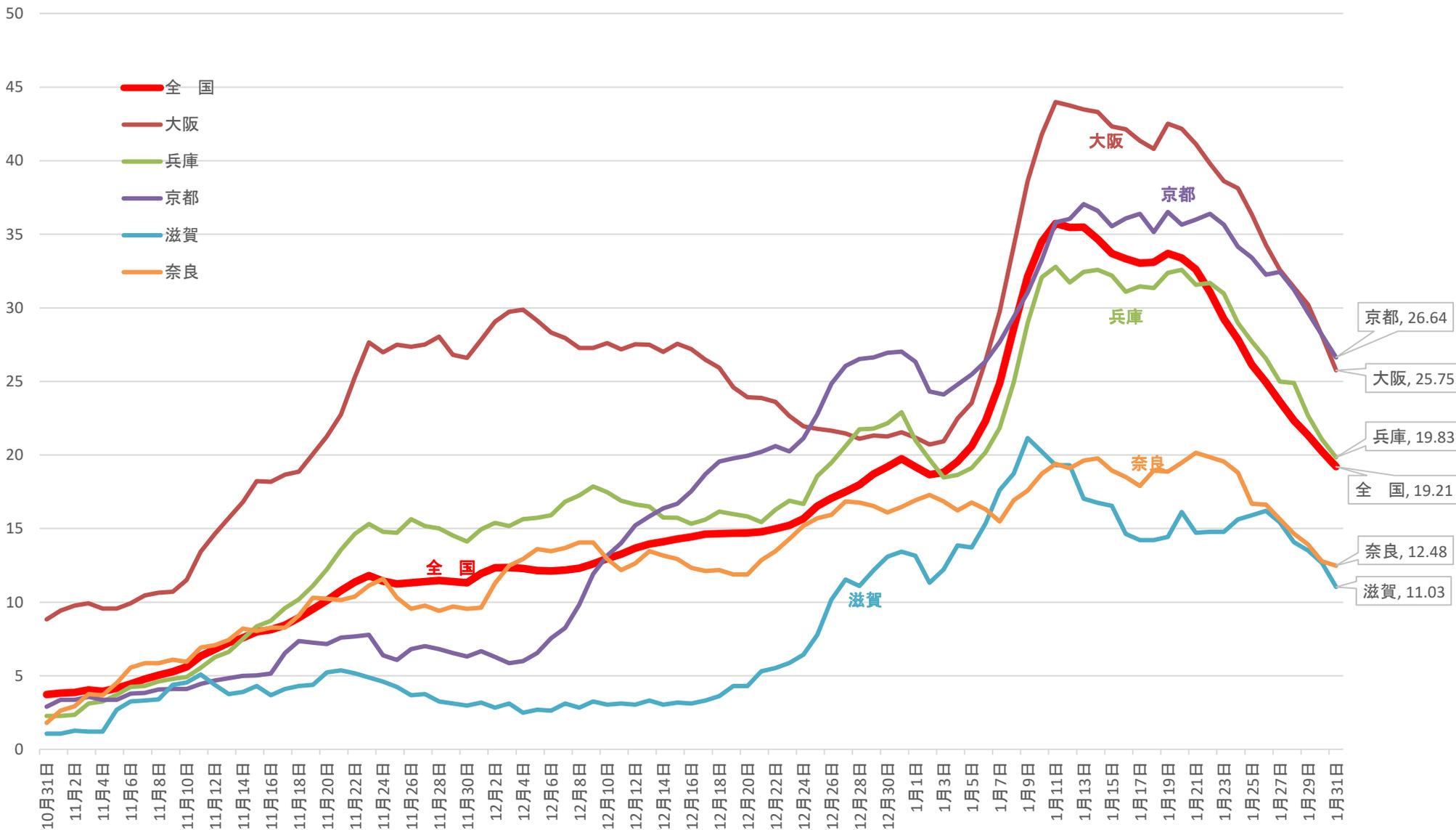
※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比〔首都圏〕 2020/10/31 ~ 2021/1/31



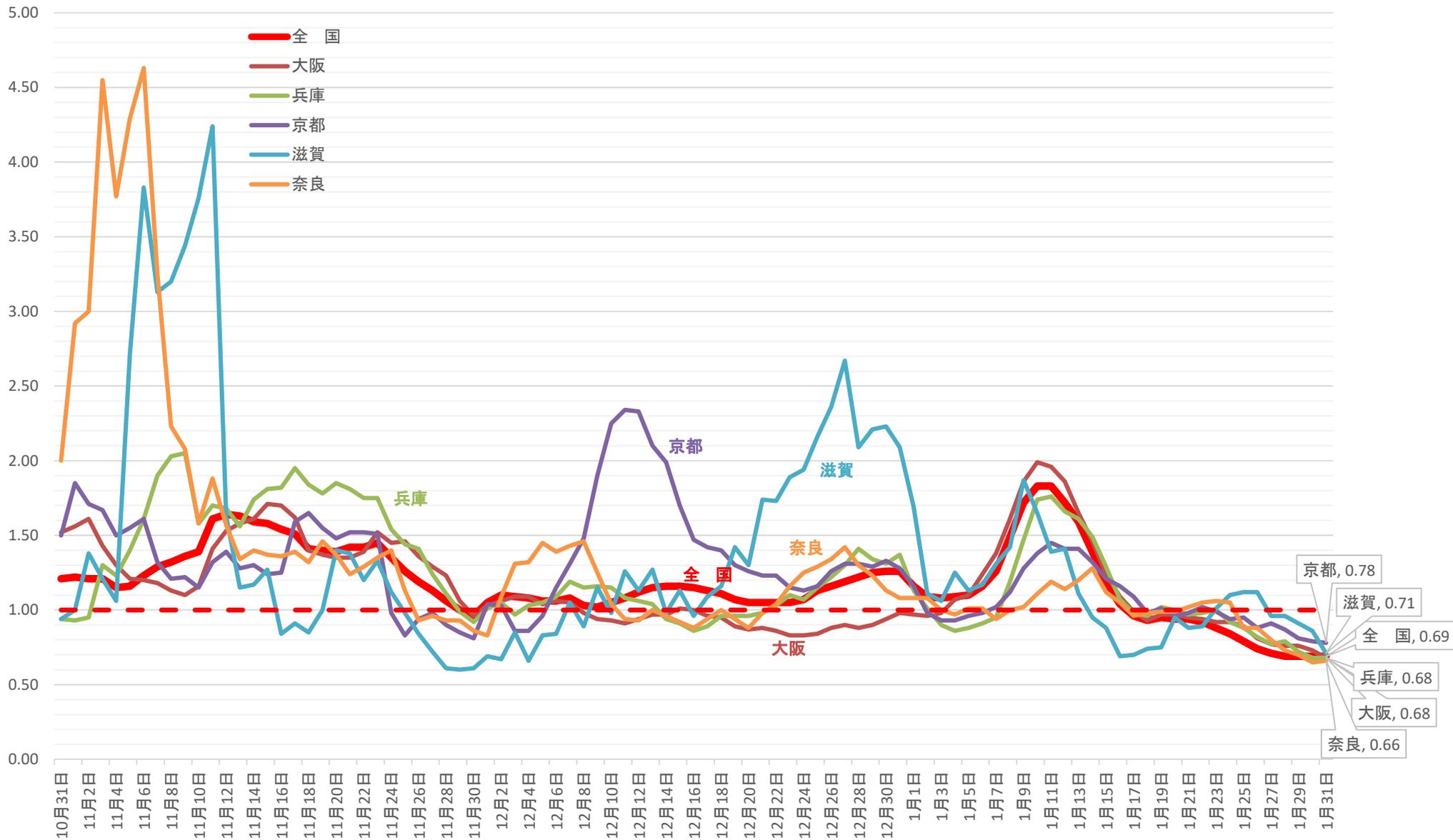
新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [近畿]（対人口10万人） 2020/10/31 ~ 2021/1/31

(人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

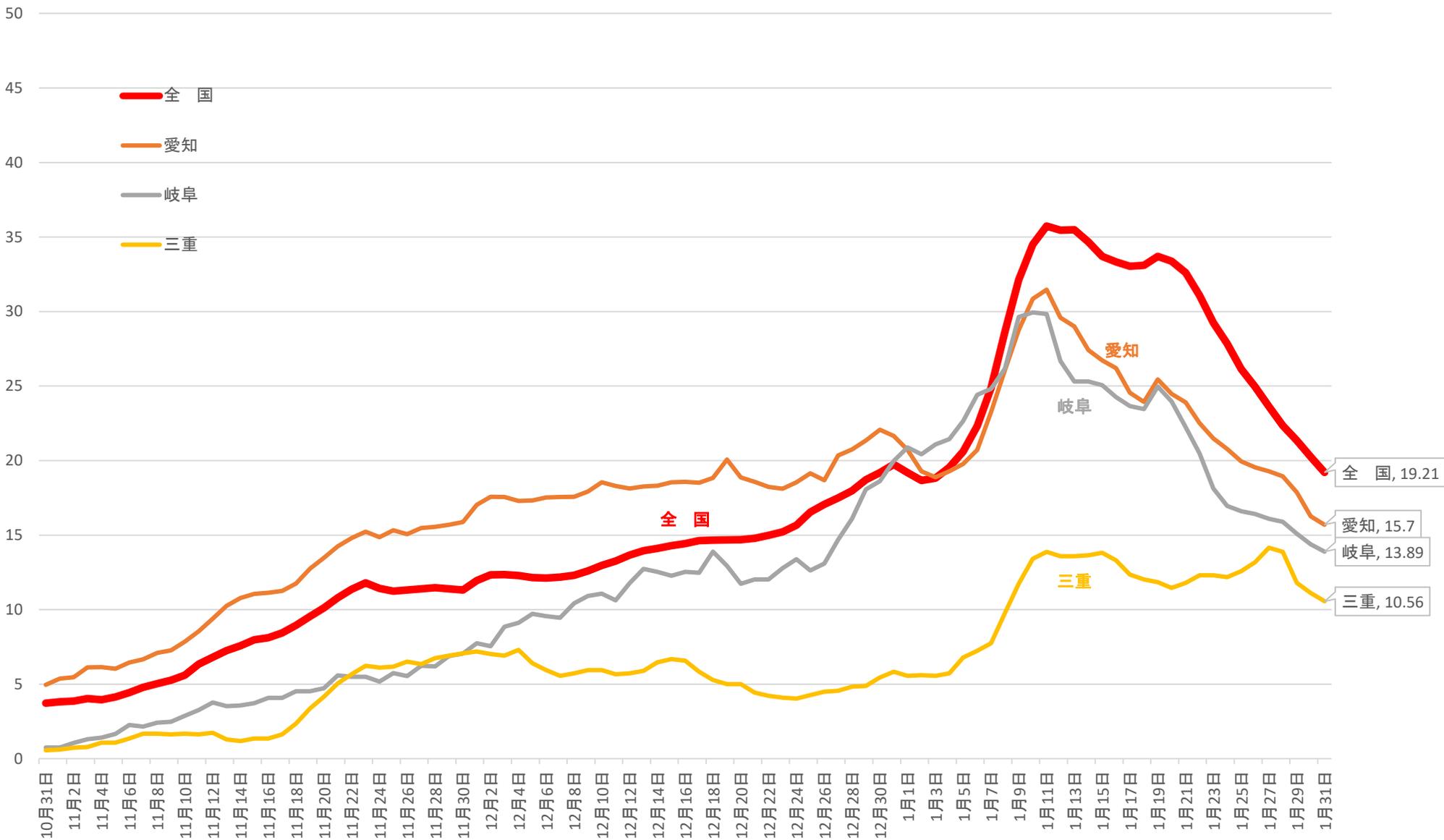
新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [近畿] 2020/10/31 ~ 2021/1/31



※増減比は、前週感染者数が0だった場合、比率計算できないため、「1」で表示

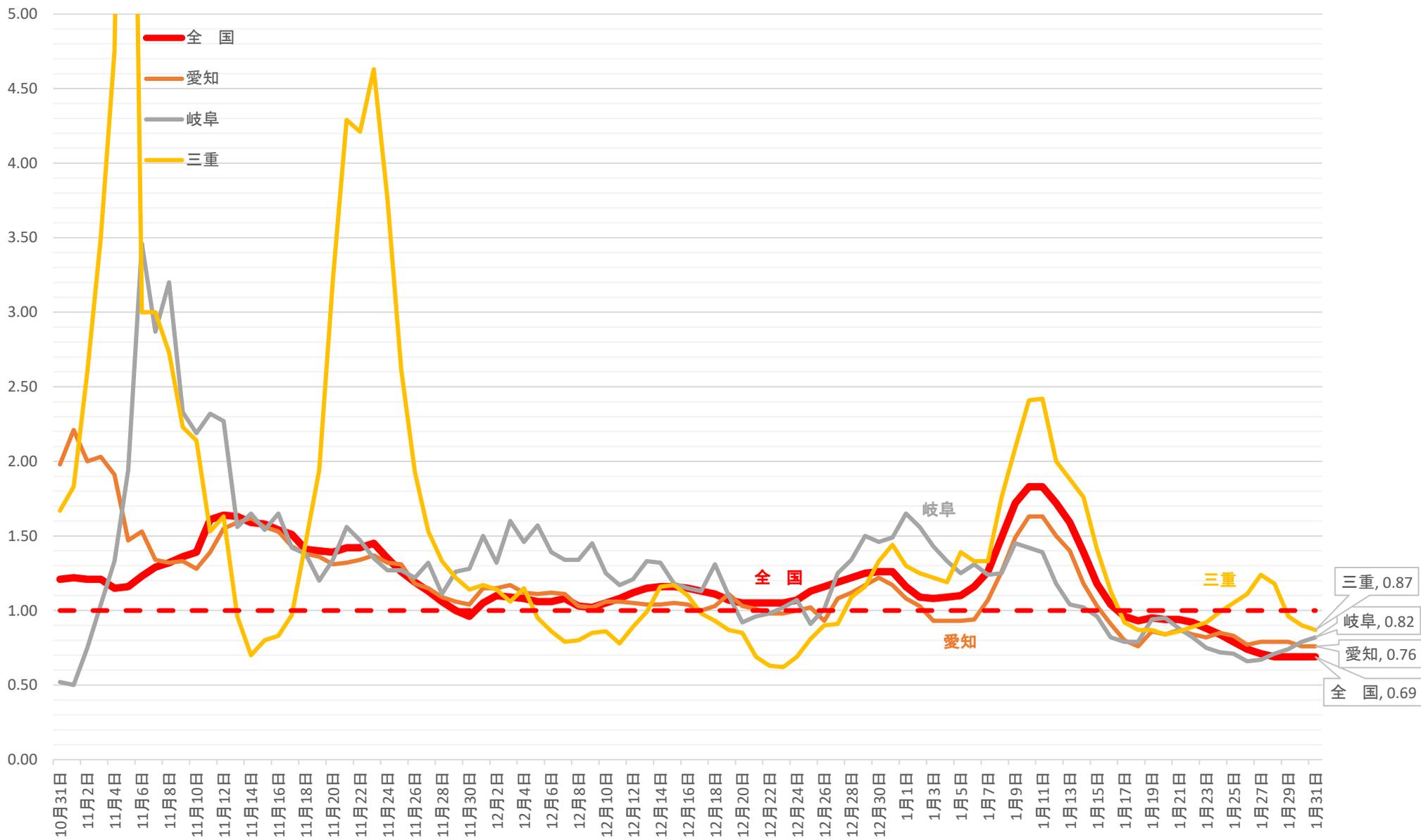
新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [中部]（対人口10万人） 2020/10/31 ~ 2021/1/31

(人)



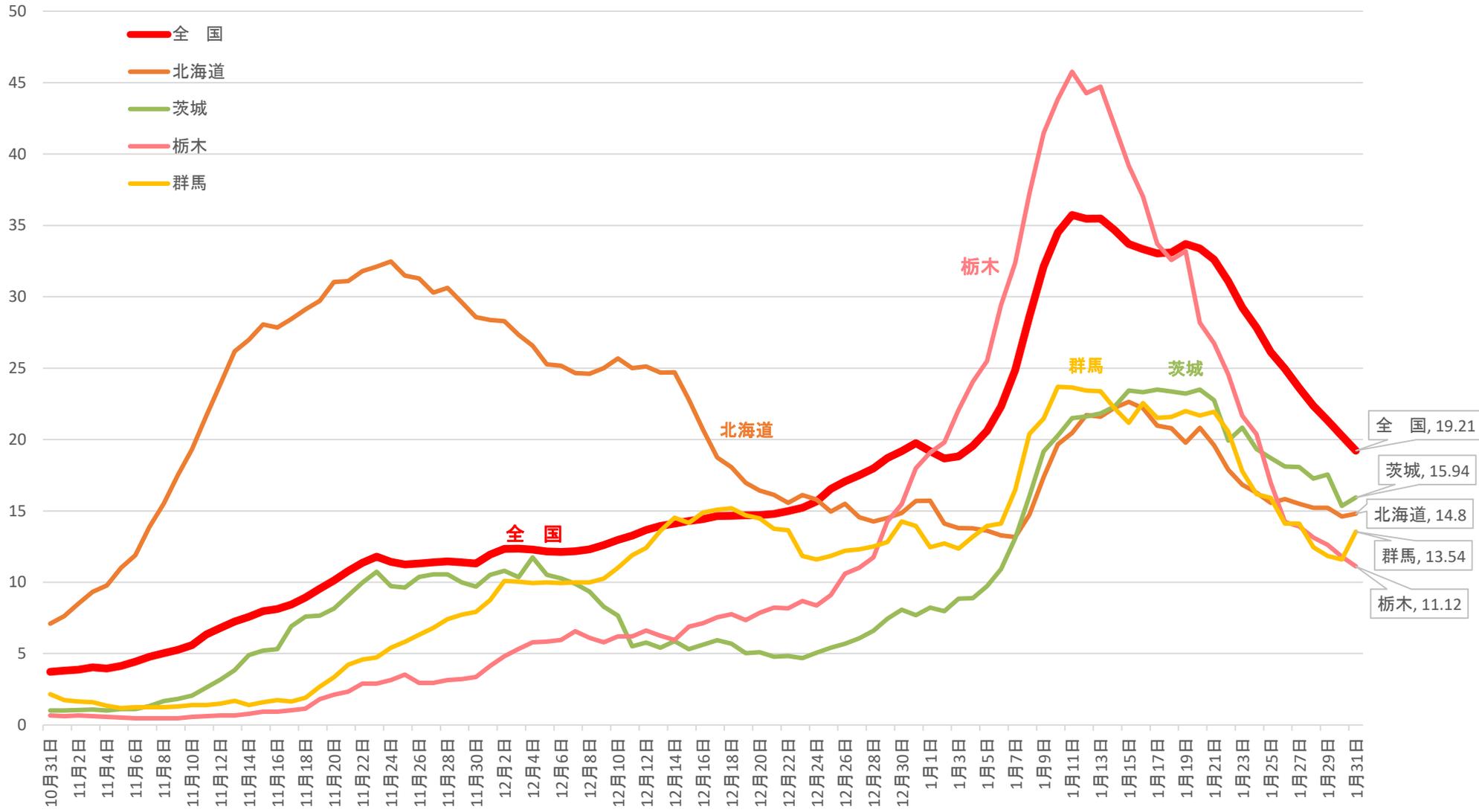
※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [中部] 2020/10/31 ~ 2021/1/31



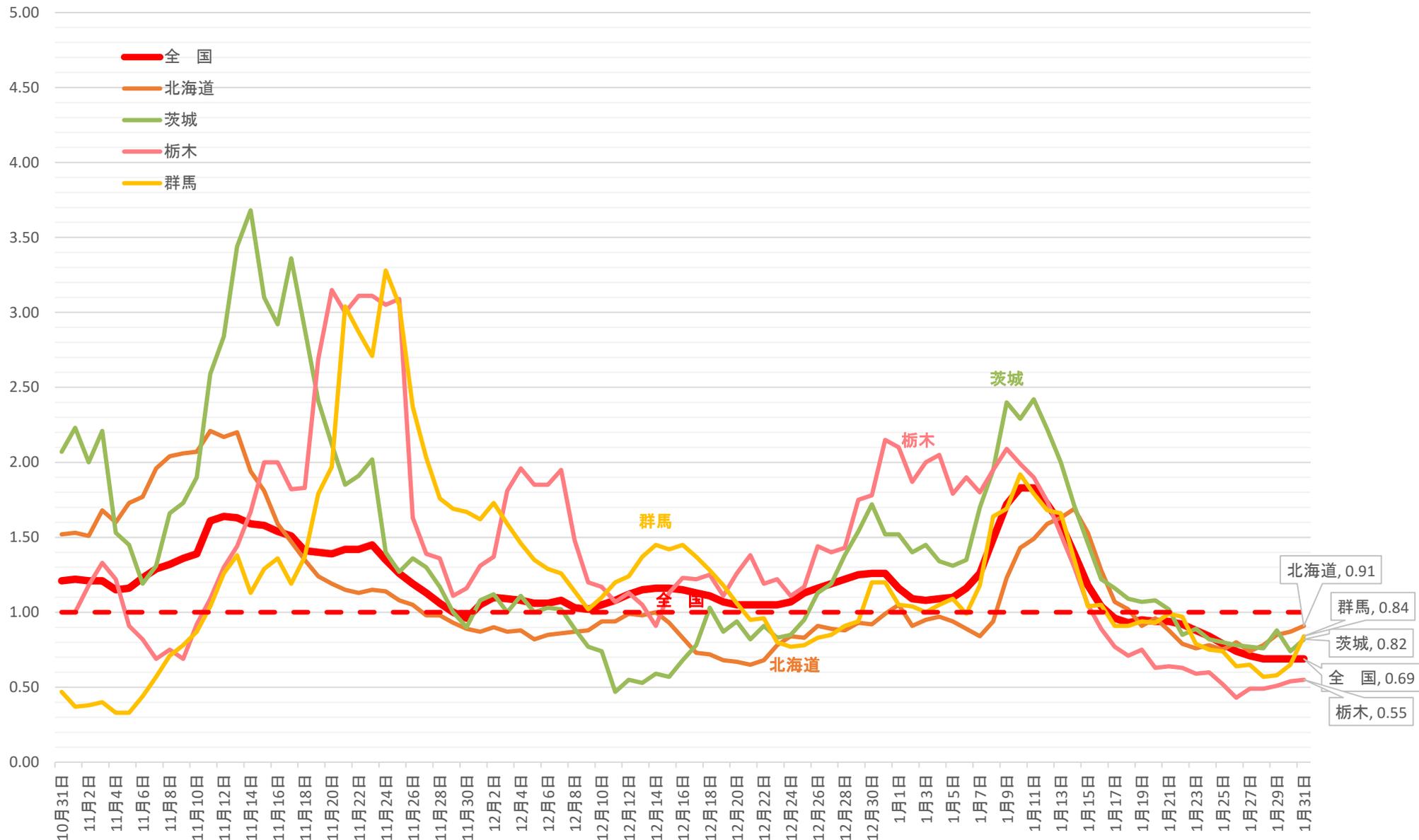
※増減比は、前週感染者数が0だった場合、比率計算できないため、「1」で表示

(人) 新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [東日本]（対人口10万人） 2020/10/31～2021/1/31



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

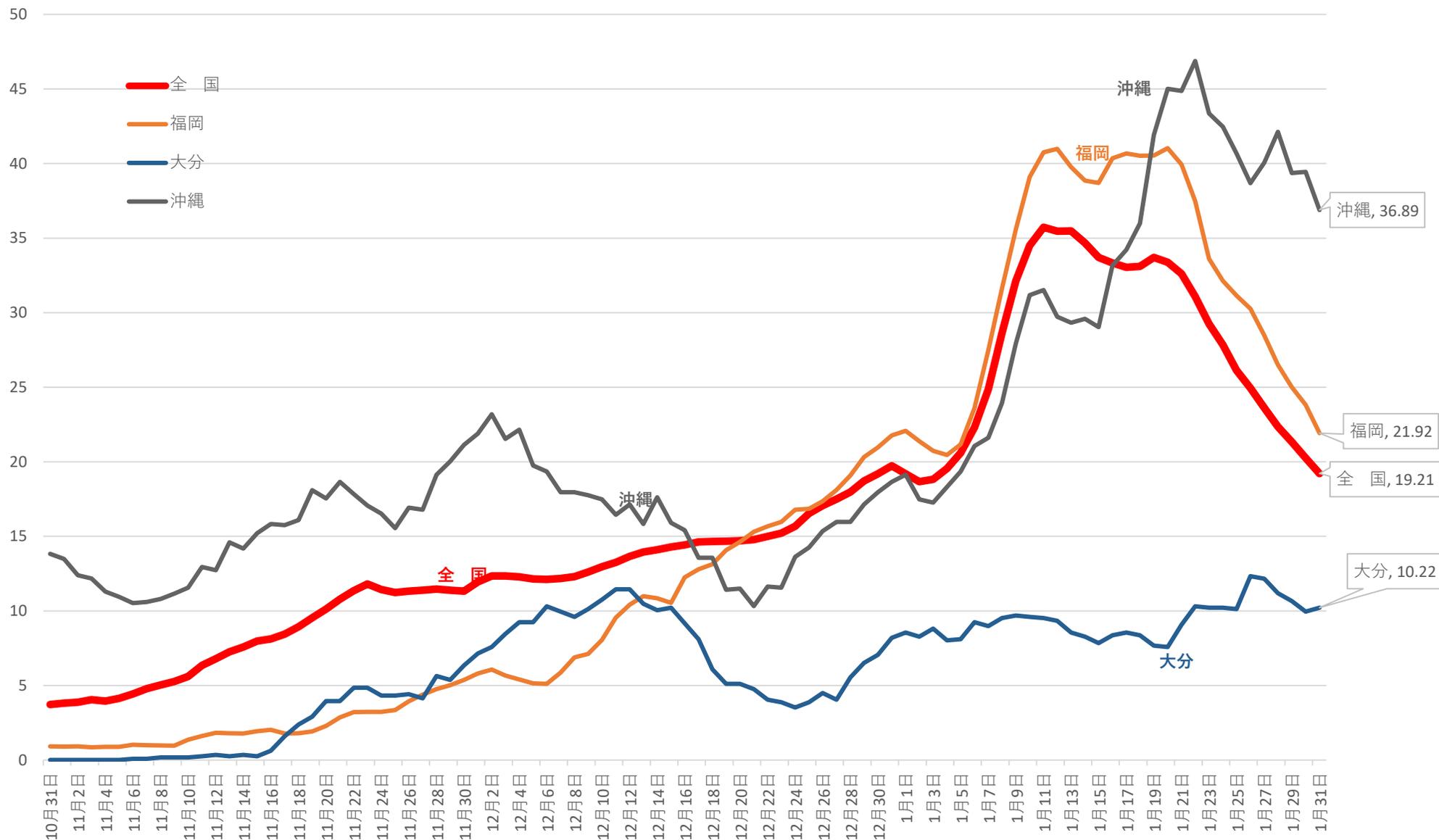
新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [東日本] 2020/10/31 ~ 2021/1/31



※増減比は、前週感染者数が0だった場合、比率計算できないため、「1」で表示

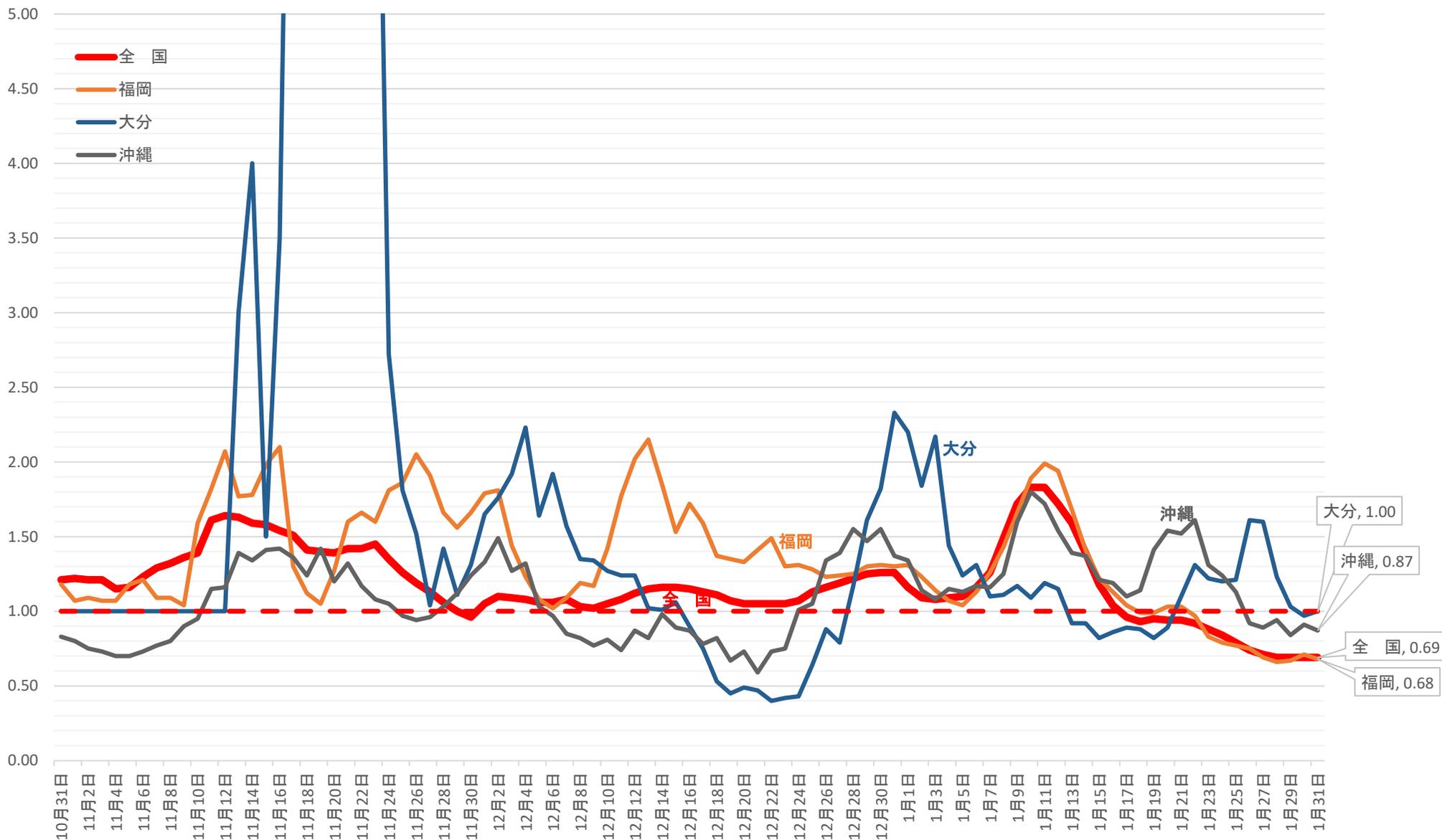
新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [西日本]（対人口10万人） 2020/10/31～2021/1/31

(人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口(総務省)により算出している

新規感染者数（1週間移動合計）の1週間前との増減比 [西日本] 2020/10/31 ~ 2021/1/31

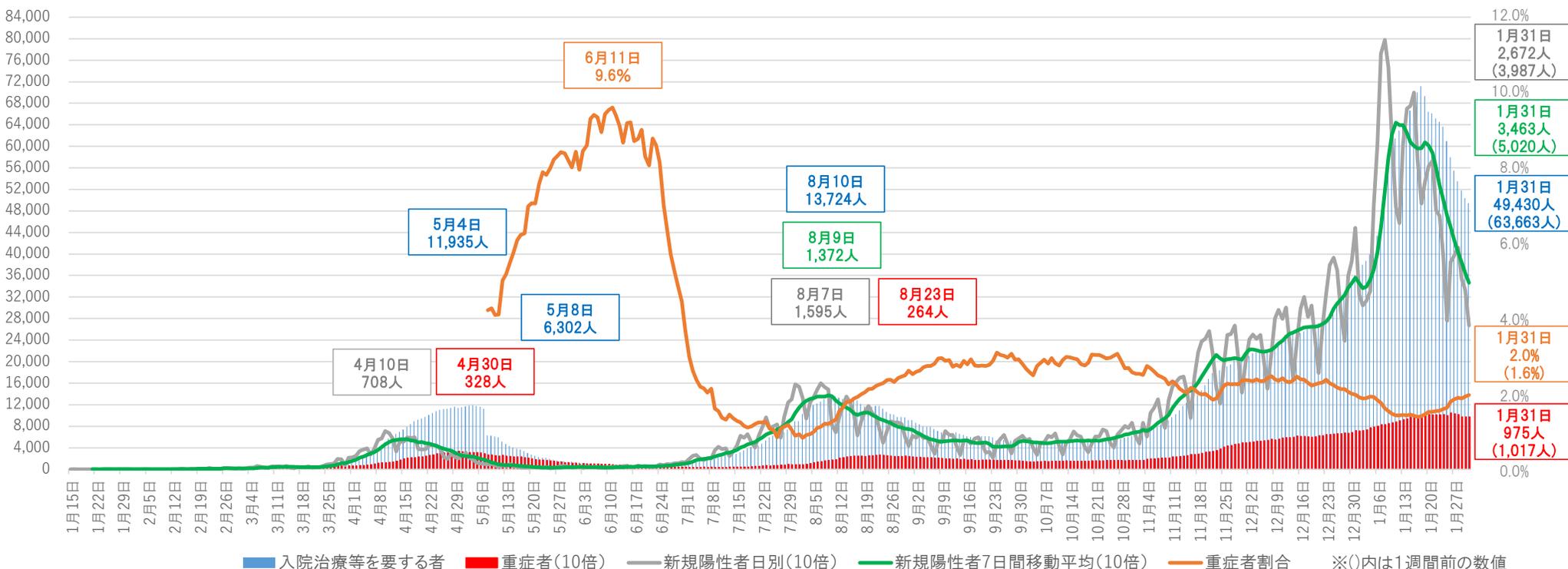


※増減比は、前週感染者数が0だった場合、比率計算できないため、「1」で表示

入院治療等を要する者・重症者・新規陽性者数等の推移

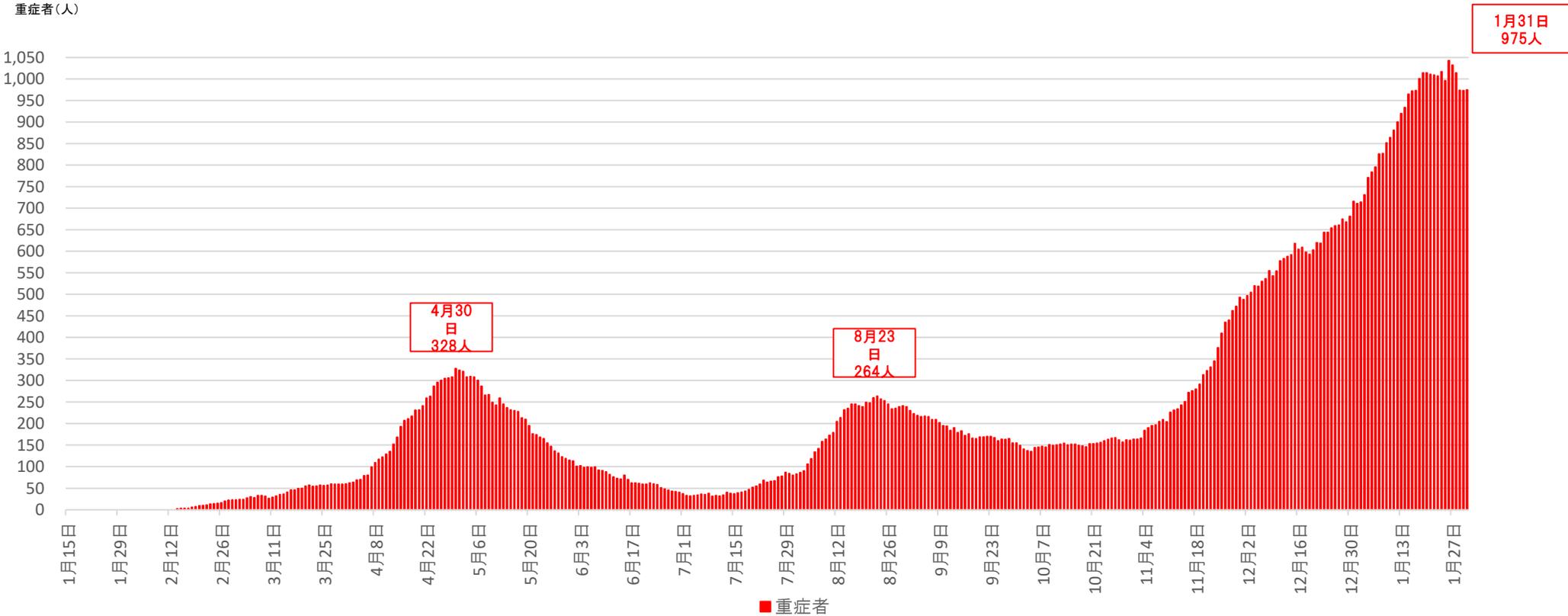
入院治療等を要する者・重症者・新規陽性者（人）

重症者割合（％）



- ※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイト公表している数等を積み上げたものに変更した。
- ※2 重症者割合は、集計方法を変更した令和2年5月8日から算出している。重症者割合は「入院治療等を要する者」に占める重症者の割合。
- ※3 入院治療等を要する者・重症者と新規陽性者は表示上のスケールが異なるので（新規陽性者及び重症者数は10倍に拡大して表示）、比較の場合には留意が必要。
- ※4 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室（ICU）等での管理が必要な患者は含まれていない。

重症者の推移

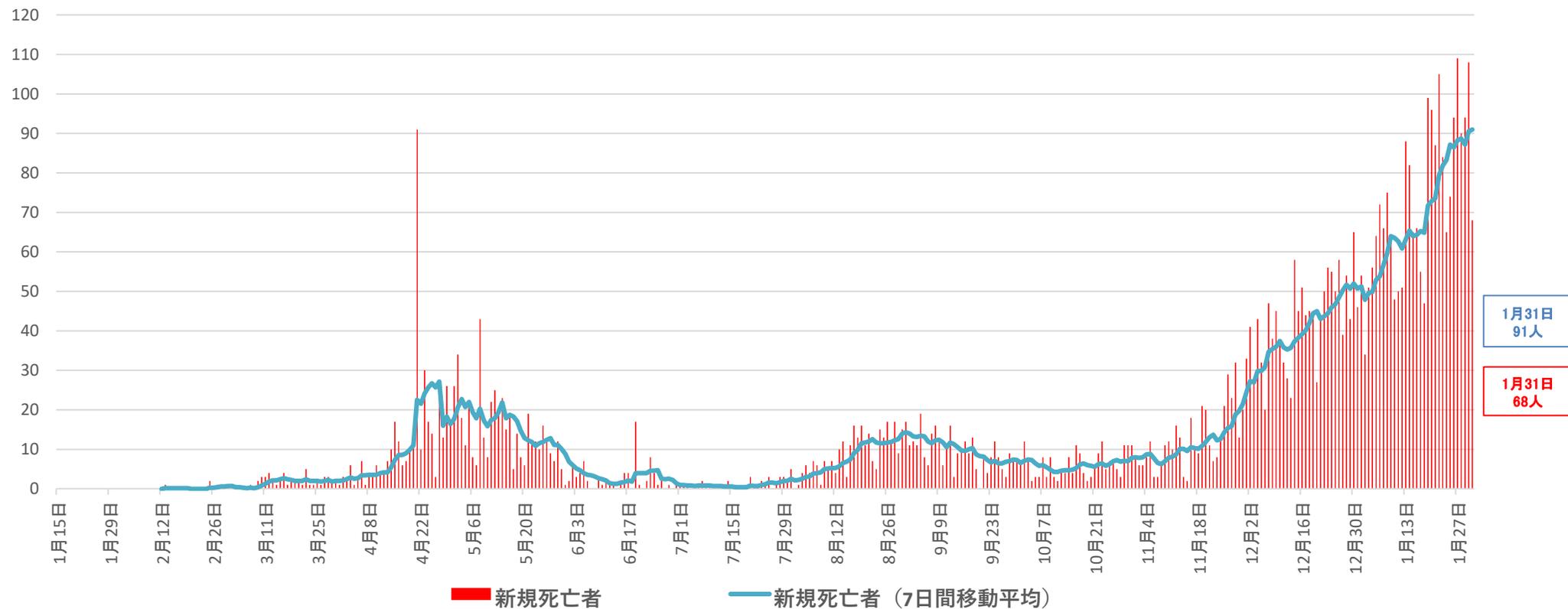


※1 チャーター便を除く国内事例。令和2年5月8日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

※2 一部の都道府県においては、重症者数については、都道府県独自の基準に則って発表された数値を用いて計算しており、集中治療室(ICU)等での管理が必要な患者は含まれていない。

新規死亡者の推移

新規死亡者(人)



※ チャーター便を除く国内事例。令和2年4月21日公表分から、データソースを従来の厚生労働省が把握した個票を積み上げたものから、各自治体がウェブサイトで公表している数等を積み上げたものに変更した。

直近の医療提供体制と自治体の対応

【北海道～東海】

(※入院患者・重症者の使用率は1月30日時点(京都府は1月29日時点)、宿泊施設の使用率は1月27日時点の数値)

	入院患者の 病床使用率(※1)	うち重症者の 病床使用率(※1)	宿泊施設の 使用率(※1)	備考
北海道	36.8%↘(※2) (666/1811)	7.7%↘(※2) (14/182)	16.7% (307/1835)	○ 11/19にフェーズⅡに移行。 ○ 宿泊療養施設は、現在札幌市で1270室、全道で1835室確保し運用中。
茨城	44.7%↗ (268/600)	22.9%→ (16/70)	34.9% (113/324)	○ 12/2に最終フェーズ(500床、うち重症70床)に移行。 ○ 宿泊療養施設は、現在324室が稼働中。 ○ 1/27 確保病床を600床に拡充
栃木	46.6%↘ (157/337)	37.0%↘ (17/46)	27.8% (79/284)	○ 12/30に最終フェーズ(337床、うち重症46床)に移行。 ○ 宿泊療養施設は、現在203室が稼働中。さらに、2月中に2箇所の開設を目指す。 ○ 1/14 確保病床を333床から337床に引き上げ。
群馬	53.1%↘ (178/335)	15.5%→ (11/71)	11.2% (146/1,300)	○ 12/9に最終フェーズ(335床、うち重症71床)に移行。 ○ 宿泊療養施設は、現在938室が稼働中。
埼玉	75.0%↗ (959/1,278)	61.4%↗ (86/140)	22.4% (302/1,347)	○ 11/30に最終フェーズ(1,278床、うち重症140床)に移行。1/25確保病床を1,278床に引き上げ ○ 宿泊療養施設は、現在967室が稼働中。 ○ 12/23 自宅療養の対象者を拡充。
千葉	70.1%↗ (766/1,093)	56.8%↘ (50/88)	26.1% (271/1,038)	○ 1/18 病床確保計画を全圏域で「フェーズ4-2」へ移行 ○ 宿泊療養施設は、現在968室が稼働中。
東京	61.3%↘ (2,882/4,700)	113%→(※) (565/500)	28.0% (737/2,630)	○ 宿泊療養施設は、現在2,630室が稼働中。 ○ 12/24 即応病床を3,000→3,500に引き上げ(うち重症者病床200→220) ○ 1/7 即応病床を3,500→4,000に引き上げ(うち重症者病床220→250) ○ 1/28 即応病床を4,000→4,700に引き上げ(うち重症者病床250→265) (※)重症者数565は国基準による集計値のため、確保病床数500と単純比較できない。東京都の基準によれば重症病床使用率は64%(159人/250床)
神奈川	58.7%↘ (913/1,555)	56.8%↗ (108/190)	18.6% (250/1,347)	◎ 11/27に入院基準について年齢や基礎疾患などを点数化して重症化しやすい患者を優先して入院させる方針を示し、12月7日から運用開始。 ○ 宿泊療養施設は、現在1,286室が稼働中。 ○ 1/8から、積極的疫学調査の対象を絞りこみ、すべての濃厚接触者ではなく、リスクの高い医療機関や高齢者施設、福祉施設など優先度が高い施設に対象を絞って調査を実施。 ○ 医療機関に行った調査の結果をふまえ、確保病床数を1,555床(うち重症190床)に変更。
岐阜	53.3%↘ (333/625)	27.5%→ (14/51)	11.6% (70/603)	○ 1/15に県内全域を最終フェーズ(625床)に移行。 ○ 1/9に確保病床625床及び宿泊療養施設466室の計1,091床(室)について、宿泊療養施設150室の増室と合わせて、1,500床(室)の拡充を目指すことを決定。 ○ 1/12に宿泊療養施設は、確保計画466室から137室増の603室。現在314室が稼働中。
愛知	65.7%↗ (724/1102)	46.4%↘ (58/125)	19.0% (247/1300)	○ 11/20に重点医療機関に対して確保病床における確実な受入を依頼し、11/30に知事から県内各市に市立病院における確保病床における確実な受入を依頼。 ○ 宿泊療養施設は、現在1109室が稼働中。 ○ 12/28に最終フェーズに移行。 ○ 1/7に確保病床を934床から1102床に引き上げ(うち重症者病床103床) ○ 1/20に重症者向けの病床を103床から新たに22床確保し、125床。

※1 最終フェーズにおける確保病床・確保居室に占める入院又は療養を必要とする者の割合

※2 病床使用率の横の矢印は、1月27日時点と比較して上昇していれば↗、低下していれば↘を記載

直近の医療提供体制と自治体の対応

【近畿～九州】

(※入院患者・重症者の使用率は1月30日時点(京都府は1月29日時点)、宿泊施設の使用率は1月27日時点の数値)

	入院患者の 病床利用率(※)	うち重症者の 病床利用率(※)	宿泊施設の 利用率(※)	備考
滋賀	48.1%↘(※2) (168/349)	19.1%↘(※2) (9/47)	40.8% (106/260)	○ 12/25に最終フェーズに引き上げ。 ○ 1/4に、宿泊療養の対象者を臨時的に拡大(リスク要因の低い65歳以上70歳未満等)。 ○ 1/25に最大確保病床数を349床に引き上げ。 ○ 宿泊療養施設は、2施設271室が稼働中。現在、3カ所目の施設の開設に向け準備中。
京都	38.5%↗ (277/720)	18.6%↗ (16/86)	15.0% (124/826)	○ 11/18に最終フェーズに引き上げ。 ○ 宿泊療養施設は338室が稼働中だったところ、1/13に更に488室拡充し、計826室に引き上げ。 ○ 12/9に確保病床数を650床から680床に引き上げ。 ○ 12/25 確保病床を680床から720床に引き上げ ○ 1/19 即応病床は330床(重症38床)であることを知事が公表。
大阪	66.1%↘ (1174/1776)	42.4%↘ (179/422)	45.7% (1104/2416)	○ 11/18に最終フェーズに引き上げた上で、高齢者等でも無症状・軽症の場合は、保健所が医師と協議した上で宿泊療養を可能とすること等を決定。 ○ 11/20に1615床(うち重症215床)の確保を医療機関に要請。12/28以降、確保病床を1570床→1776床へ引き上げ。 ○ 宿泊療養施設は、現在2416室が稼働中。
兵庫	76.1%↘ (575/756)	56.0%↘ (65/116)	41.9% (414/988)	○ 11/18に最終フェーズに引き上げた上で、病床の追加確保を医療機関に要請。 ○ 宿泊療養施設は、現在988室が稼働中。 ○ 11/24 入院を経ない直接の宿泊療養の範囲を拡大(リスク要因の低い軽症者) ○ 12/24 病床計756床を確保(重症116、中軽症対応640) ○ 12/25 軽微な発熱を呈する40歳未満の者(コントロール不十分な慢性疾患の者を除く)を入院を経ない宿泊療養施設対象者として拡充。 ○ 1/12 プラス50床程度(計800床程度)の病床確保を医療機関に協力要請中。
奈良	51.4%↘ (190/370)	25.0%→ (7/28)	40.8% (102/250)	○ 12/16に最終フェーズに引き上げ、370床の確保病床について500床の確保に向けて要請中。 ○ 宿泊療養施設は、現在250室が稼働中。
広島	37.4%↗ (176/471)	33.3%→ (12/36)	11.1% (115/1038)	○ 12/23に最終フェーズに引き上げた上で、病床の追加確保を医療機関に協力要請。 ○ 宿泊療養施設は、現在1038室が稼働中
福岡	83.5%↗ (535/641)	33.6%→ (37/110)	53.8% (569/1057)	○ 1/20に最終フェーズ(641床、うち重症110床)に移行。 ○ 760床の確保を目指し各医療機関と調整中。 ○ 宿泊療養施設は現在1,057室稼働中。
熊本	48.4%↘ (213/440)	32.2%↘ (19/59)	27.8% (64/230)	○ 12/16に最終フェーズ(433床、うち重症59床)に移行。 ○ 宿泊療養施設は1,430室を確保、稼働居室230室。(1/22から)
宮崎	30.1%↘ (74/246)	18.2%→ (6/33)	30.8% (77/250)	○ 1/6に最終フェーズ(246床うち重症33床)に移行。 ○ 宿泊療養施設は250室確保済み。
沖縄	78.5%↗ (368/469)	69.8%↘ (37/53)	38.1% (141/370)	○ 1/20に最終フェーズ(469床、うち重症53床)に移行 ○ 宿泊療養施設は、370室を確保

※1 最終フェーズにおける確保病床・確保居室に占める入院又は療養を必要とする者の割合

※2 病床利用率の横の矢印は、1月27日時点と比較して上昇していれば↗、低下していれば↘を記載